

地域の問題点(日常生活で困っていること等)は？

交通・移動

- ・歩道がせまい、少ない、草が多く歩きづらい
- ・段差が多く、自転車を通りにくい場所がある
- ・車道の幅が狭い
- ・公共交通手段が少なく、自動車がないと移動が不便である
- ・バス停が少ない
- ・高齢者や学生が住みづらい

災害

- ・洪水浸水・水害が多い
- ・川が多くて水害のリスクが高い
- ・筑後川の整備が不十分

生活利便・買い物

- ・商業施設や飲食店が少ない
- ・病院や美容室などが日常生活圏に立地しておらず、不便である
- ・観光案内の地図が古く、見えづらい

人口・空き家・担い手

- ・少子化・人口減少が進んでいる
- ・空き家が多く、樹木が道に飛び出している
- ・未利用農地があり、農業の担い手が少ない
- ・自治会活動が衰退している

地域の魅力(地域資源や自慢等)は？

自然・景色・水辺

- ・田園やクリーク等、自然が多い
- ・クリークに映りこむ空や雲がきれい
- ・広々とした雰囲気があり、エツ漁の舟が浮かぶなど、景色が良い
- ・水源が豊か
- ・人口は少ないが、自動車の通行量が多い
- ・猫が多い

伝統・産業・町並み

- ・蔵元があり、酒造りが有名である
- ・城島瓦、筑後和傘などの伝統工芸がある
- ・瓦を活用した家が多く建っている
- ・伝統が多く、酒蔵や瓦など地場産業を感じる町並みである

人のつながり・暮らし

- ・近所の方々とつながりがあり、おすそ分けし合えるなどの支え、支えられの関係がある
- ・近所の方々と語らい・会話が自然と生まれる
- ・地元愛が強い人が多い
- ・食育活動などを通して地域と子どもの関りがある

施設・公園・学び

- ・大きな公園があるなど、体を動かすことができる場所がある
- ・学校のグラウンドが広い
- ・病院が多い
- ・図書館が広くてきれい
- ・車の整備屋が多い
- ・自動販売機におかしが売っているところがある

農業・生産

- ・田んぼや畑が多く農業が盛んである
- ・自家野菜の生産
- ・若者農業者が増えている

行事・交流・地域らしさ

- ・城島祭りや酒ぐら祭りなどの祭りや行事が多い
- ・様々な講演会や人と関われるイベントが開かれている
- ・消防団が設置されており、非常時への安心感がある
- ・「城島らしさ」を感じるものが点在している
- ・不便を楽しむという見方もある

地域がより良くなるためのアイデア

交通・移動

- ・バスの便数増加など、移動手段を充実させる
- ・公共交通を利用し、路線の維持に貢献する
- ・公共交通利用者への費用補助を行う
- ・道路・歩道の整備、歩道拡幅を行う
- ・バス停や道路の草取りなどに住民・学生も参加する

交流・伝統

- ・地域の祭りや地元特産物の販売会、マルシェ等を企画・参加し、世代を超えた交流の機会を増やす
- ・祭りやイベントは地域外にも広くPRする
- ・伝統や文化、地域の魅力を学ぶ機会を作り、若い世代に継承する
- ・地域の人が気軽に集まり、語り合える集いの場をつくる

子育て・学び・防災

- ・子育て支援を充実させ、子どもが安心して生活できる取組を進める
- ・公園やスポーツ施設を整備する
- ・楽しい学校づくりや、地場産業を学校教育で学ぶ機会をつくる
- ・防災訓練や地域の見守り活動に参加し、水害への備えを進める

自然・景観・環境

- ・住民が地域の清掃、草刈り、ごみ拾いを行う
- ・筑後川を整備し、水害対策や河川環境の改善につなげる
- ・排水路の整備を進める
- ・自然や農業を活かし、家庭菜園や食育・農育に取り組む

地域運営

- ・小学校単位で、地域活動を行う
- ・住民同士が困りごとを共有し、地域活動への参加を広げる
- ・相手頼りにならず、自分ごとの意識を持つ
- ・独自の新たな取組を模索する
- ・住民が中心となり、地場産業を学ぶ機会や、産業体験ツアー・修学旅行をつくる
- ・住民で協力して飲食業を行い、にぎわいを創出する
- ・住民同士の取組とあわせて、個別でもできる取組を行う

生活利便・買い物

- ・スーパーを増やし、日常を支える惣菜店・ミニスーパーを整備する
- ・物価高への対策を行う
- ・役所手続きや相談会を身近な場所で行う

魅力発信・産業・観光

- ・城島の魅力をネット等で地域外に発信する
- ・観光案内板が古いので新しくする
- ・起業家の誘致、そのサポートを行う
- ・酒蔵開きなど、若い世代も参加しやすいイベントにする
- ・市が策定している計画書を住民に周知する

空き家・地域の居場所

- ・空き家を管理・活用し、学童、見守り、学習、食事などの拠点とする
- ・廃校となった小学校を地域の居場所として活用する

地域の将来像

田舎を認め
田舎を楽しむ
みんなの
(出身者も出身者以外も)
“ふるさと”に
なる宣言
観光客で
にぎわう町
共生
伝 統
仲良い
時間に縛られ
すぎない
学びが人をつくり
地域が人を育む

【キャッチフレーズ】 自治循環社会の実現

城島スタイル
独自のシステム
継 承
城島の魅力を
体験できる
共助の町
滞在してくれる
システムづくり
短時間滞在
→宿泊に
自然
交 流
住民が移動せず
用事・物が
身近に移動
明るい
(学年を問わない交流)



重要テーマ

公共交通の不便さや空き家などの課題に向き合いながら、地域のつながりを生かした地域づくり